

大学編入対策用参考書リスト

書名	著名	出版社	難易度	解答の詳しさ	編入適合度	対象校	コメント
数学							
新訂基礎数学, 線形代数, 微分積分Ⅰ, 微分積分Ⅱ, 応用数学, 確率統計(全6冊)	高遠節夫	大日本図書	1	1	4	全て	この本のシリーズはまず全て理解して欲しい。東大, 京大などでは公式の証明も必須であるから, ノートにまとめるとよい。もちろん, 他の上位校でも証明はしばしば出題される。なお, 応用数学, 確率統計は受験校で出題がなければやらなくてもよい。また, 問題集は解答がひどいので, やらずに下の問題集に進むとよい。余談だが, 確率統計は旧版のほうがよい。
大学・高専生のための解法演習 微分積分(極めるシリーズ) 1, 2(全2冊)	糸岐宣昭	森北出版	2	5	5	全て	基本ができていない人はまずこの本を終わらせるとよい。解答は詳しく, 低学年時の基本から応用まで幅広くマスターできる。間違いが多いのが難点なのだが。
大学編入試験問題 数学/徹底演習	林義実	森北出版	3	3	5	全て	とりあえず買って置いて損はない。ただし, 基礎力が欠如しているうちにこの問題集から始めるのは危険である。また, 解答は間違いが多かったり, スマートでなかったりもする。非常に難しい問題も見受けられるが, 飛ばしとして後でやるとよい。ただ, 自分が難しいと思っても実は簡単と言う場合があるから, 先生に助言をもらうとよい。
明解演習線形代数	小寺平治	共立出版	4	5	4	東大, 京大, 阪大(基) 東工大	編入試験の様々な類題を見つけることができる。今後この本の問題の類題が出題されるだろう。線形空間論, Jordan標準形などもこなしておきたい。
明解演習微分積分	小寺平治	共立出版	4	5	3	東大, 京大, 阪大(基)	この本も様々な類題を見つけることができるが, 不要な部分も含まれているので自分で取捨選択することが大切である。なお, 微分方程式の章は東大では必須。
明解演習 数理統計	小寺平治	共立出版	3	3	2	東大, 京大, 阪大(基)	東大, 京大の確率に類題を見つけることができる。ただし, これ一冊では確率の概念がわかりにくいので他の確率の教科書とあわせて勉強することをお勧めする。
演習確率統計	洲之内治男	サイエンス社	3	3	2	東大, 京大, 阪大(基)	上の明解演習数理統計とほとんど一緒なので, どちらかをこなせばよい。
演習微分積分	寺田文行	サイエンス社	3	5	3	東大, 京大, 阪大(基) 東工大	編入試験で出題されるような非常に平易な問題が羅列されている。必要な部分だけをこなしたい。
演習大学院入試問題<数学>Ⅰ, Ⅱ(全2冊)	姫野俊一	サイエンス社	5	5	4	東大, 京大	より高いレベルで勉強されたい方にお勧めの本。東大, 京大の編入試験と似たような問題も掲載されている。院試の難しい問題を集めた問題集で, 東大編入の近道である。今年東大に編入した知り合いもこの問題集を使ったようだ(もちろん, 全ては解く必要はない)。
物理							
電磁気学演習(理工基礎 物理学演習ライブラリ)	山村泰道	サイエンス社	3	5	5	東大, 京大, 阪大(基) 東北, 東工など	編入の電磁気はこれ一冊をマスターすれば十分。ただし, 電位と力の関係の問題などがやや不十分なので, 他の本で習得するといい。また, この本は数学的基礎を十分つけた上で望まれるといい。私は機械系なので, さらに優しい参考書と併用した。
演習力学(セミナーライブラリ物理学(2))	今井功	サイエンス社	2	5	4	力学が出題される学校全て	力学を基礎から本質までしっかり理解できる良書。編入試験でも各種の類題を見つけることができる。
熱・統計力学演習	瀬川洋	サイエンス社	2	4	3	東大, 京大(理工), 東工大, 阪大(基)など	編入の熱力学はほとんど基本問題しか出題されないし, 応用問題を出したところでほとんどの受験生は解くことは無理である。したがって, この問題集のような典型的な問題をこなしておけばよい。なお, 統計力学範囲は全く必要ない。
基礎 物理学演習	後藤憲一	共立出版	3	4	5	全て	編入試験に出てくるような問題ばかりを集めた本。先にあげた電磁気学演習, 力学演習の2冊と組み合わせれば, 編入試験の物理はほぼ網羅できる。サイエンス社の本でも同じ名前の本があるので注意。
基礎物理学演習(1)	永田一清	サイエンス社	2	4	3	全て	力学, 波動, 熱学編である。この問題集もいいと言う人もいる。ただし, 説明が不親切な部分もあるので演習力学などで勉強されたほうがいいと思う。熱力, 波動の勉強には使える。
基礎物理学演習(2)	永田一清	サイエンス社	3	4	2	全て	電磁気, 現代物理編である。(2)はほとんど買う必要はないだろう。
名問の森物理	浜島清利	河合出版	2	5	2	東大, 東北大	微分, 積分を使わない高校生用向けの参考書である。公式の変形を多用し応用するような大学では一通りこなすとよい。他の大学では全く意味はない。
橋元の理系物理IB・II頻出問題解法	橋元淳一郎	学研	1	3	2	—	これ一冊では編入試験の問題をこなすのは到底不可能だが, 物理嫌いの人が視覚的に物理をイメージできるようになるだろう。苦手な人は一読してみるといい。
大学1・2年生のためのすぐわかる物理, 演習物理	前田和貞	東京図書	2	2	1	—	編入試験に最適とうたっているが, 値段が高いうえにひどい参考書。断片的にしか書いておらず, 解答にも本質的な間違いがある。この本で編入を勉強するには無謀といえよう。これは使わないように。
化学							
理系大学受験 化学Ⅰ・Ⅱの新研究	ト部吉庸	三省堂	3	3	3	全て	高校受験用の参考書なのだが, なぜか大学教養レベルまで触れている。定評のある参考書。編入の化学も旧帝大でも半分以上網羅できる。ただし分厚いので注意。
クリック有機化学	山本行男	化学同人	3	2	2	全て	パソコンで有機化学を視覚的に学べるというもの。京大の先輩に進められて買ったのだが, 余りやらなかった。興味のある人は検討してもいいだろう。
理論化学の最重要点 照井式解法カード	照井俊	学研	2	4	4	全て	比較的簡単で理解しやすいので, 理論化学はまずはこの本から。編入試験の化学は近年著しく易化しているのので, このレベルの本をこなすだけでも点数がかなり取れる。
大学への橋渡し 一般化学	芝原寛泰	化学同人	2	2	3	全て	大学教養レベルの教科書。編入試験の化学はこの本のレベルまで網羅すればよく, この本を越える知識は基本的には化学系の学科にしか要求されないの必要はない。難問が試験で出ても差はつかないのであきらめればよい。
英語							
速読英単語 入門編, 必修編, 上級編(全3冊)	風早寛	Z会	1~3	—	5	全て	英語が苦手な人は入門編から。普通は必修編からやるとよい。東大, 京大レベルでも必修編で十分。上級編をやるならば, 速読速聴・英単語 Core1900ver.3をやったほうがよい。ただし, 千葉大では上級編まで必要。また, DUOやターゲットなどという英単語帳があるが, 単語を羅列してあるだけで全く無意味なので使わないほうがよい。単語は文章中で覚えるものである。
速読速聴・英単語 Core1900ver.3	松本茂	Z会	2	—	5	全て	CDを聞いて大声を出して読めばいつの間にか覚える。編入で問われる単語はほぼ網羅しているので, これ一冊で十分なレベルである。
ポレポレ英文読解プロセス50	西きょうじ	代々木ライブラ	3	—	2	全て	文法を一通りわかっている人がやるといいかも知れない。複雑な文法構造がわかるようになる。
ドラゴン・イングリッシュ基本英文100	竹岡広信	講談社	2	—	2	英作文のある大学	なめた本の名前だが, 意外に使える。英作の基本構造を勉強したい人は購入するといい。

機械系専門

材料力学の基礎	柴田俊忍	培風館	3	3	5	京大	京大(理工)は過去7年間の出題を見ても、この教科書の抜粋のような問題しか出題していない。本にある公式の証明、問題を一通りやってまとめておくとよい。京大はこれ一冊でOK。
演習 材料力学	尾田十八	サイエンス社	3	5	4	材料力学のある大学	解答がわかり易い。高専で使ってる教科書は何だったんだと思うだろう。基礎から応用まであるので一通りこなせばどの大学にも十分対応できる。
流体の力学(機械系教科書シリーズ)	坂田光雄	コロナ社	2	3	5	流体力学のある大学	流体力学がコンパクトにまとまっている。編入試験の範囲はほぼ網羅されている。高専の学生を対象に発行されたものでわかり易い。
絵とき 熱力学のやさしい知識	北山直方	オーム社	2	4	3	熱力学のある学校	本校の教科書で使っているものよりも数倍分かりやすい。独学するには適している。一通りこなせばそれなりに力がつくだろう。ただし、特に理論系熱力学の演習や応用は不足するので物理系の他の熱力学の演習書で補うと良い。

平成19年10月
作成:k_s